

側はUD学習支援や企業への周知強化など23年度事業計画を説明した。

浜松市UD審議会 周知強化など説明

23年度事業計画

浜松市ユニバーサルデザイン(UD)審議会(会長・藤井尚子静岡文化芸術大デザイン学部長)は24日、2023年度の初会合を市役所で開いた。事務局の市

側はUD学習支援や企業への周知強化など23年度事業計画を説明した。23年度はUD学習支援に向けて、アクト通り(中区)のUD施設をバーチャル空間で体験できるデジタル教材を市内小中学校で本格活用するとともに、新たなデジタル教材の調査・開発を行う。市内企業10社が小中学校で実施しているUD出前講座については高校での開催検討や新規プログラムの開拓などを進める。22年度末に作製した全国企業のUD事例集も活用し、企業の取り組み、意識醸成などにつなげる。

委員からはUD事例集に関し、「市内企業版も作ってほしい」「読みやすいように改善してほしい」などの意見が挙がった。